

■スウェーデン：スウェーデン政府、原子力新設を許容する法案を議会に提出

スウェーデン政府は 2010 年 3 月 22 日、原子力発電所の新設を許容する法案と原子力損害賠償法を強化する法案を議会に提出した。原子力発電所の新設を許容する法案は、原子力活動法を改定し、脱原子力法を廃止するもので、現在稼働中の原子力発電所サイトにおいて、稼働中の発電所のリプレースを認める。原子力損害賠償法は、原子力発電所所有者の損害賠償責任限度額を現在の 30 億クローナ (375 億円) から 120 億クローナ (1,500 億円) に引き上げる。法案は 6 月 17 日に採決される予定になっているが、与野党の差は 7 議席しかないため、野党が全員反対し、与党の 4 議員が反対に回ると否決される。現在、与党の 3 議員が反対し、1 議員が反対を検討していると伝えられている。